

謹賀
新年



議長



新年おめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、
穏やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
また、日頃より市議会に対し、深いご理解と多大なるご協力を
賜り、深く感謝を申し上げます。
さて、昨年は世界的に蔓延した新型コロナウイルス感染症に
ついて、政府は緊急事態宣言を発出し、不要不急の外出や一定の
施設の休業要請などを行いました。
緊急事態宣言は、5月25日をもって解除されましたが、今も感
染拡大の波が続いており、「新しい生活様式」の推進による時代
の転換期を迎えております。
市内においても、新型コロナウイルス感染症患者の確認が相
次ぐなど、私たち一人ひとりが事態の長期化を見据えた感染予
防に努めていかなければなりません。
市議会としても、市民の安心・安全な生活を守るため、新
型コロナウイルス感染拡大の対策と地域経済が停滞することの
ないように全力で取り組んでまいります。
結びにあたり、本年が市民の皆さまにとって、平穏で幸せな1
年であるとともに、東京オリンピック・パラリンピックを成功
させ、そして、新型コロナウイルス感染症が終息し、1日も早く元の
生活に戻られることを心より祈念申し上げまして、新年のごあ
いさつといたします。

伊豆の国市議会議長

古屋鋭治



伊豆の国市長

小野登志子

新年あけましておめでとうございます。本年が、皆さまにとつ
てよい1年となりますよう、心より祈念申し上げます。
昨令和2年は、新型コロナウイルスの大流行により、日本を
含めた世界中の人々が、いまだかつてない危機に直面した1年
でした。市民の皆さまも、不安や困難の中で、日々を過ごされ
てきたことと存じます。
令和3年を迎えてなお、感染の収束を完全に見通すことは難
しい状態にあります。しかしながら、諸外国でワクチンが承認
され、接種も開始されるなど、明るい兆しもまた見えてきてお
ります。市としても、感染防止策の徹底と経済再生への取組を
両立しながら、市民の皆さまとともに頑張つてまいります。
さて、昨年行われる予定だった東京オリンピック・パラリン
ピックは、本年に延期となりました。伊豆の国市は、モンゴル
国柔道ナショナルチームのホストタウンです。オリンピックが
無事に開催されましたら、ぜひ、日本の選手と同様、モンゴル
国の選手の応援をお願いいたします。
また、1年後には、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放映がスター
トします。伊豆の国市に生を受け、さまざまな壁を乗り越えて、
鎌倉幕府二代執権にまで上り詰めた北条義時の物語。放映開始
を楽しみに待ちつつ、この1年間、市を挙げて盛り上げてまい
りましょう！